

新宮山彦ぐるーぷ第2299回

行仙宿の巡回整備

◇実施日 6月13日(木) 晴

◇参加者 沖崎吉信、湯川一郎、梶野照雄、志岐敬 4名

6月16日に行仙宿の巡回整備を行う予定だったが、週間予報では15日、16日のお天気が芳しくない。急遽都合の付くメンバーで行仙宿に向かった。



登山口で



ガソリン缶など



照明取付

午前9時、登山口に集まりガソリン缶2個や段差材20枚、コードリールなどをモノリールに積み込み登り出す。5月30日に燃料フィルターを掃除してみたのでエンストはしないと思うが、いつストップしてもいいようにレバーに手を掛けたまま進む。急傾斜に差し掛

かってもエンジン音は変わらず、終点まで同じ調子でたどり着いた。フィルター掃除が功を奏したと思う。



水場点検

7リッター2個を汲み上げ

終点の小屋にソーラーライトを取り付けた。暗くなると人感センサーで点灯するのだが、ソーラーパネルの上に枝があり、純分に充電できるかが判らない。日中は点灯しないので暗くなつてからテストする必要がある。3名に小屋迄先行していただき一人で岩を割ってみた。コードリールを伸ばしハンマードリルで試した。すぐに割れる部分と硬くて歯が立たない部分があり、きれいに取り除くにはかなりの時間がかかりそうだ。15分ほど続けて割れたのは20cm位だった。

小屋に先行した3名はストーブの灰掃除やお堂の清掃などを行った。小屋に着いて志岐、梶野の2名で水場の点検に向かう。水場の水流は多くは無いが、2リッター/分位の流れがあり十分に給水できる。落ち葉や小石を掃除してポリタンク2個に水を入れて小屋

に戻った。



ストーブの灰掃除



カマドの灰も



斜木を切除



薪材造り



丸太は無くなった



本日の参加者

朝食後、から池先の斜木を切除し、薪材造りをする。小屋南に積み上げていた古い丸太を全部切って積み上げ、雨除けのトタンを被せ

た。10数年ぶりに丸太が無くなり奥駈道沿いがスッキリした。小屋北側の丸太も順次薪材にする予定だ。

作業を終え、不用品やゴミをまとめて下山開始。モノレール終点でハンマードリルとコードリールを片付けて午後2時前に下山した。帰ってから天気予報を見ると16日の雨マークは無くなっていた。

(記：梶野)

行動タイム

補給路登山口 09:13→09:30 モノレール終点→09:55 行仙宿→
10:40 水場→11:20 行仙宿 13:30→13:55 補給路登山口